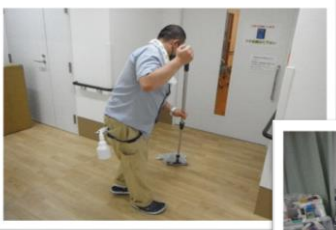


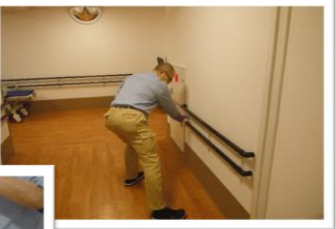




就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	就労継続支援 A 型事業所かがやき
住 所	東京都港区新橋3-16-3港区立生涯学習センター内
電話番号	03-3431-1609

事業所番号	1310300486
管理者名	山崎 武志
対象年度	令和 6 年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：港区立障害者支援ホーム南麻布 実施日程：令和5年4月から令和6年3月まで 実施した生産活動・施設外就労の概要： 港区立障害者支援ホームの洗濯及び日常清掃業務 利用者数：6名</p>	<p><活動の様子></p>  ←床清掃  洗面台清掃→
<p><目的></p> <p>一般の私企業で活動することにより、実際の就労とほぼ同じ体験をすることができる。対象企業は介護福祉施設運営事業者のため、常時の支援・介護員不足が否めず、清掃や洗濯を外部に任せ、本来の業務に従事できる点は大きい。対象者にとっては、清掃技術の習得はもちろんのこと、社会人としての一般常識を実社会で身につけられる。</p>	 ←トイレ清掃 
<p><成果></p> <p>就労トレーニングと違い実社会での賃金をもらっての作業となるため、仕事に対する責任感を身につけられている。朝早くからの作業にもかかわらず勤怠は安定し、作業の出来でも最低限の質を保っていると感じる。今後は、作業の質をより高めていくことはもちろんだが、清掃中の身だしなみや清掃態度について、クライアントや第三者からいつ見られても恥ずかしくないようしていく必要がある。</p>	<p>手すり拭き→</p>  ←洗濯物たたみ 

連携先の企業等の意見または評価

5年度はまだコロナによる影響が残るなか、状況に応じたレギュレーションの変更を余儀なくされました。そのような状況の中でも、随時適切な対応のもとに作業を行ってもらい助かっている。施設内の清掃や当施設利用者の洗濯物の洗濯などをこなしてもらっているおかげで、当施設支援員が本来の作業である当施設利用者の支援・介護に専念できる環境づくりの一助となっている。また、当施設利用者の保護者から上がってくる清掃に対する要望に関しても、できるだけスムーズに対応してもらっている。

今後も、より緊密な連携を取っていくことで、お互いがさらに効率的かつ働きやすい環境をつくっていければいいのではないかと感じている。

連携先企業名	社会福祉法人 健誠会	担当者名	中野 卓
--------	------------	------	------